



2012年 8月17日(金)～

8月 31日(金)の活動

○ 北陸新幹線起工式

8月19日(日) 小松市・福井市

北陸新幹線金沢・敦賀間建設工事起工式が、JRの小松駅と福井駅で行われ、永原会長が出席し、鍬入の儀において鋤を入れた。ようやく金沢以西に新幹線工事のつち音が響くことになり、平成37年度の開業を目指す。

同日、北陸新幹線建設促進石川県民会議総会、および北陸新幹線福井県建設促進県民大会が開催され、永原会長が挨拶した。(担当：小林)

○ 欧州視察

8月22日(水)～31日(金)

欧州における原子力政策や再生可能エネルギーの導入状況、課題等を調査し、エネルギーのベストミックスのあり方を探ることを目的に、犬島副会長を団長とする総勢19名の欧州視察を実施した。

ドイツでは電力会社RWEを訪問し、脱原子力について一般の国民に一定の支持はあるものの、厳冬期の電力不足や思うように進まない系統増強に対する懸念があるなどの意見を聞いた。また、VGB(ドイツ大規模発電所技術協会)では、脱原子力を進めた場合の経済的損失や調整電源の確保などの課題を聞いた。デンマークではドンエナジー社の洋上風力発電を見学し、日本との稼働率、地理的条件の違い等を実感した。フランスでは、電力会社EDFを訪問し、原子力の安全性を高め今後も基幹電源として活用していく方針等を聞いた。また、海外電力調査会欧州事務所からヨーロッパの最新のエネルギー事情について聞いた。

(担当：伊東)

○ いしかわ環境フェア

8月25日(土)、26日(日) 金沢市

北陸三県と当連合会で構成する「北陸環境共生会議」は、いしかわ環境フェア2012で、ピールアート体験を実施した。

ピールアート体験は、果実の皮でクラフトアートを製作するもので、アーティスト才田春光さんを講師に迎えての指導教室では、子供連れの家族で両日も賑わった。グレープフルーツの皮などで動物の顔やプレスレットを楽しそうに作りながら、「これからは、皮を捨てないで作品にする。」と得意げに話していた。(担当：吉井)

○ 第2回次世代ロボット研究会

8月30日(木) 奈良市

住宅分野のロボット利用についての情報を収集するため、研究会メンバー17名が、奈良市の大和ハウス工業(株)総合技術研究所を訪問した。

はじめに、研究所の展示施設で住宅の耐震技術・環境対応技術、植物工場ユニット等を見学した後、同社が開発した床下点検ロボットや同社が普及を進めている介護用ロボットスーツ(HAL)等の実機を見学した。その後、高齢化社会に対応した自立支援ロボット開発など、同社が今後注力する分野について説明を聞き、研究会メンバーと、ロボットを活用しやすい住宅のアイデア等について活発に意見交換した。

大和ハウスの皆様とは、今後も、研究会メンバーとの情報交換を継続していく。(担当：岩田)

お知らせ

○ 「高信頼システム情報交換会・北陸」の開催

9月28日(金)13:30～16:30 金沢勤労者プラザ

産業・生活の両面において、ICTの活用が進展する中、ICTと人間の力を組み合わせ、社会で発生する諸問題へのソリューション創出の取り組みについて講演会を開催する。

テーマ・講師は次のとおり

①社会の「困った」をICTと人間力で解決

神戸情報大学院大学 福岡 賢二 副学長

②地理空間情報活用による新産業の創出

衛星測位利用推進センター 吉田 富治 本部長

詳細は下記ホームページを参照 ※参加費無料

<http://www.hokkeiren.gr.jp/STC/>

[お申込み・お問合せ先]

北陸経済連合会イノベーション推進事業部 (担当：岩田)

TEL: 076-265-8656 Fax: 076-265-6805

今後の主な活動予定

- 9月11～12日(火、水) 第17回三経連経済懇談会 <場所：帯広市>
- 10月15日(月) 会員懇談会(福井会場)
- 10月17～20日(水～土) 第13回北陸(日本)・韓国経済交流会議 <場所：福井市>
- 10月18日(木) 第54回西日本経済協議会総会 <場所：名古屋市>
- 11月13日(火) (社)日本経済団体連合会との第39回北陸地方経済懇談会 <場所：福井市>
- 12月3日(月) 会員懇談会(富山会場)
- 12月10日(月) 会員懇談会(石川会場)
- 2月4日(月) 第2回北陸フォーラム <場所：東京都内>